



報道機関 各位

記者発表資料

平成23年8月5日(金)

問い合わせ先：環境対策課

担当：新井、中村、安藤

電話：829 1330

内線：3136

平成22年度さいたま市大気汚染常時監視測定結果

常時監視測定結果の概要

大気汚染の状況を把握するため、本市では一般環境大気測定局10局、自動車排出ガス測定局6局の合計16局で大気汚染防止法第22条の規定により測定を行っています。

このたび、平成22年度の大気汚染常時監視測定結果がまとまりましたので、発表いたします。

環境基準の定められている5物質(二酸化窒素、浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、一酸化炭素、光化学オキシダント)のうち、光化学オキシダントを除き、平成18年度より5年間連続、全局で環境基準を達成しております。

1 平成22年度環境基準達成状況

(1) 一般環境大気測定局

	有効局	達成局	達成率(%)
二酸化窒素	10	10	100
浮遊粒子状物質	10	10	100
光化学オキシダント	10	0	0
二酸化硫黄	8	8	100
一酸化炭素	2	2	100

(2) 自動車排出ガス測定局

	有効局	達成局	達成率(%)
二酸化窒素	6	6	100
浮遊粒子状物質	6	6	100
二酸化硫黄	1	1	100
一酸化炭素	3	3	100

有効局：年間の測定時間が6000時間以上の測定局のことをいいます。

2 測定結果

(1) 二酸化窒素(NO₂)

- ・測定を行った16局すべてで環境基準を達成しました。平成15年度から8年間連続で環境基準達成率100%となっております。
- ・年平均値の経年変化は、緩やかに減少傾向を示しています。

(2) 浮遊粒子状物質(SPM)

- ・平成18年度から5年連続で16局すべてにおいて環境基準を達成しました。
- ・年平均値の経年変化は減少傾向にあります。

(3) 光化学オキシダント(Ox)

- ・昨年度と同様に測定を行った10局すべてで環境基準を達成しませんでした。光化学オキシダントの環境基準適合状況は、全国的に低いレベルにあります。
- ・さいたま市は埼玉県のおキシダントに係る緊急時の対象地域8地区の中で県南中部地区に属しています。県南中部地区での光化学スモッグ注意報発令回数は、16回で、平成21年度より5回増えています。健康被害届出はありませんでした。

光化学スモッグ緊急時発令回数と被害届出者数

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
注意報発令回数	15	13	13	15	18	12	21	9	11	16
被害届出者数	0	0	14	2	17	0	0	1	0	0

(4) 二酸化硫黄(SO₂)

- ・測定を行った10局すべてで環境基準を達成しました。
- ・年平均値の経年変化は、平成16年以降減少し、近年は横ばいの状況です。

(5) 一酸化炭素(CO)

- ・測定を行った6局すべてで環境基準を達成しました。年平均値の経年変化は、減少傾向です。

環境基準と評価の方法

環境基準

項目	環境基準	評価の方法
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	長期的評価 (年間98%値評価)
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	長期的評価 (2%除外値評価) 短期的評価
光化学オキシダント	1時間値の1日平均値が0.06ppm以下であること。	短期的評価
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。	長期的評価 (2%除外値評価) 短期的評価
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	長期的評価 (2%除外値評価) 短期的評価

評価の方法について

各測定項目によって評価の内容が下記のように異なります。

(1) 短期的評価の方法

大気汚染の状態を環境基準に照らして短期的に評価する場合は、環境基準が1時間値又は1時間値の1日平均値についての条件として定められているので、定められた方法により連続してまたは随時に行った測定結果により、測定を行った日または時間についてその評価を行うものとしています。

(2) 長期的評価の方法

・浮遊粒子状物質・二酸化硫黄・一酸化炭素の場合

<2%除外値による評価>

年間における1日平均値のうち、測定値の高い方から順に並べて2%の範囲にある値(365日測定した場合は高い方から7日分の測定値)を除外して評価を行っています。

*ただし、人の健康の保護を徹底する趣旨から、1日平均値につき環境基準値を2日以上連続した場合には非達成と評価する。

・二酸化窒素の場合

<年間98%値による評価>

年間における1日平均値のうち、測定値の低い方から順にならべて98%(365日測定した場合は低い方から358日目の測定値)に相当する値で評価しています。

さいたま市大気常時監視測定局位置図



凡例

- 一般環境測定局
- 自動車排ガス測定局

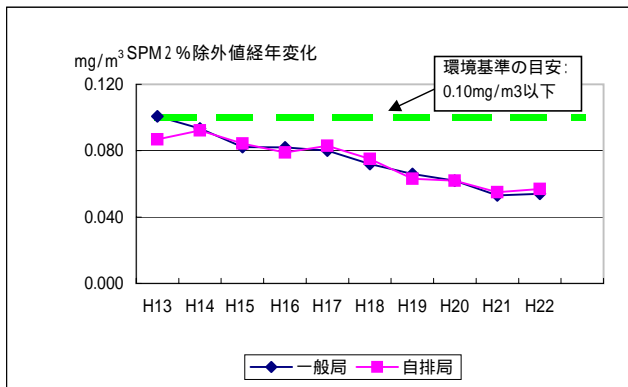
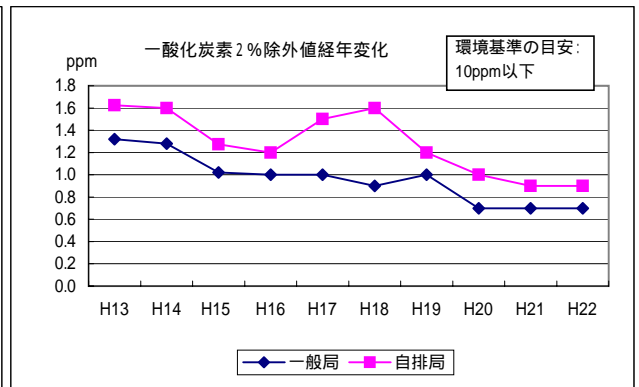
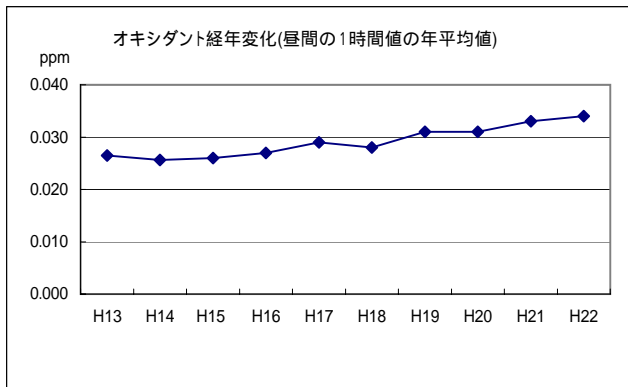
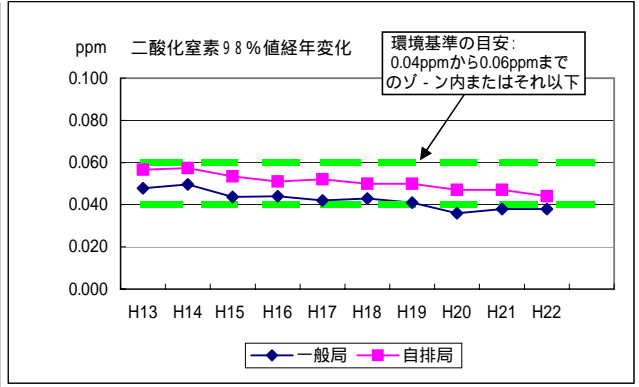
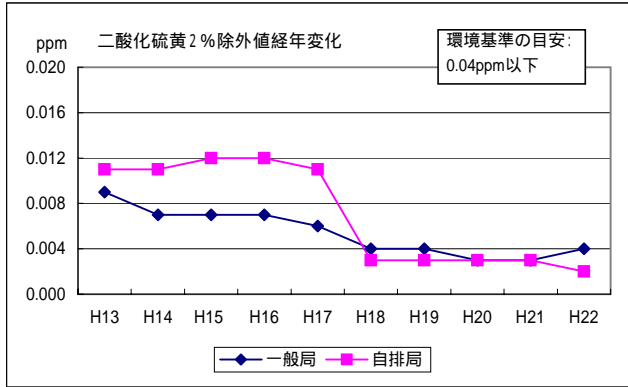
平成22年度大気汚染常時監視測定局の測定結果

区分	測定局名	二酸化窒素				浮遊粒子状物質						オキシダント				二酸化硫黄				一酸化炭素								
		年平均値	日平均値の年間98%値	日平均値が0.06ppmを超えた日数	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数	環境基準	年平均値	日平均値の2%除外値	日均値が0.10mg/m3を超えた日数	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数	日平均値が0.10mg/m3を超えた日数が2日以上連続したことの有無(有×無)	長期的評価	短期的評価	昼間1時間値の年平均値	昼間の日最高1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	環境基準	年平均値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日数	長期的評価	短期的評価	年平均値	日平均値の2%除外値	日平均値が10ppmを超えた日数	長期的評価	短期的評価
一般局	さいたま市役所	0.018	0.038	0	0	0.022	0.050	0	0				0.035	0.056	118	18	×	0.003	0.005	0				0.3	0.7	0		
	根岸	0.022	0.047	0	0	0.021	0.058	0	0				0.035	0.056	121	17	×	0.001	0.003	0								
	駒場	0.017	0.034	0	0	0.020	0.052	0	0				0.036	0.057	122	17	×	0.001	0.003	0								
	宮原	0.021	0.039	0	0	0.031	0.064	0	0				0.032	0.054	107	16	×	0.001	0.002	0								
	春里	0.018	0.036	0	0	0.019	0.049	0	0				0.035	0.057	119	16	×											
	指扇	0.019	0.036	0	0	0.020	0.051	0	0				0.033	0.055	110	17	×	0.002	0.004	0				0.3	0.6	0		
	片柳	0.015	0.034	0	0	0.023	0.054	0	0				0.035	0.056	113	14	×	0.002	0.005	0								
	大宮	0.018	0.037	0	0	0.022	0.056	0	0				0.033	0.053	107	13	×	0.001	0.003	0								
	岩槻	0.017	0.037	0	0	0.022	0.051	0	0				0.034	0.057	116	17	×											
	城南	0.017	0.037	0	0	0.020	0.052	0	0				0.034	0.054	112	10	×	0.001	0.003	0								
	平均*	0.018	0.037	0	0	0.022	0.054	0	0				0.034	0.056				0.002	0.004	0				0.3	0.7	0		
自排局	曲本	0.028	0.048	0	0	0.028	0.060	0	0									0.001	0.002	0				0.5	0.8	0		
	辻	0.026	0.044	0	0	0.026	0.053	0	0															0.5	0.9	0		
	三橋	0.027	0.045	0	0	0.028	0.065	0	0															0.5	0.9	0		
	大和田	0.020	0.037	0	0	0.021	0.053	0	0																			
	与野公園	0.026	0.045	0	0	0.021	0.051	0	0																			
	西原	0.025	0.045	0	0	0.021	0.057	0	0																			
	平均*	0.025	0.044	0	0	0.024	0.057	0	0									0.001	0.002	0				0.5	0.9	0		

* 時間数および日数については延べ数

環境基準との比較

一般局		単位	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
二酸化硫黄	一般局	ppm	0.009	0.007	0.007	0.007	0.006	0.004	0.004	0.003	0.003	0.004
	自排局		0.011	0.011	0.012	0.012	0.011	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002
二酸化窒素	一般局	ppm	0.048	0.050	0.044	0.044	0.042	0.043	0.041	0.036	0.038	0.038
	自排局		0.057	0.057	0.053	0.051	0.052	0.05	0.05	0.047	0.047	0.044
オキシダント		ppm	0.027	0.026	0.026	0.027	0.029	0.028	0.031	0.031	0.033	0.034
一酸化炭素	一般局	ppm	1.3	1.3	1.0	1	1	0.9	1	0.7	0.7	0.7
	自排局		1.6	1.6	1.3	1.2	1.5	1.6	1.2	1	0.9	0.9
浮遊粒子状物質	一般局	mg/m ³	0.101	0.093	0.082	0.082	0.08	0.072	0.066	0.062	0.053	0.054
	自排局		0.087	0.092	0.084	0.079	0.083	0.075	0.063	0.062	0.055	0.057



環境基準適合状況

区分	項目		H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	達成状況	
一般局	二酸化硫黄	有効局数	8	8	8	8	9	9	9	9	9	8	→ 変化無し	
		達成局数	8	8	8	8	9	9	9	9	9	8		
		達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
	二酸化窒素	有効局数	8	8	8	8	10	10	10	10	10	10	10	→ 変化無し
		達成局数	8	8	8	8	10	10	10	10	10	10		
		達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
	一酸化炭素	有効局数	5	5	5	4	4	4	2	2	2	2	2	→ 変化無し
		達成局数	5	5	5	4	4	4	2	2	2	2		
		達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
	光化学オキシダント	有効局数	8	8	8	8	10	10	10	10	10	10	10	→ 変化無し
		達成局数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		達成率(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
浮遊粒子状物質	有効局数	8	8	8	8	10	10	10	10	10	10	10	→ 変化無し	
	達成局数	1	5	7	8	10	10	10	10	10	10	10		
	達成率(%)	12.5	62.5	87.5	100	100	100	100	100	100	100	100		
自排局	二酸化硫黄	有効局数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	→ 変化無し	
		達成局数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
	二酸化窒素	有効局数	5	5	5	4	6	6	6	6	6	6	6	→ 変化無し
		達成局数	3	4	5	4	6	6	6	6	6	6		
		達成率(%)	60	80	100	100	100	100	100	100	100	100		
	一酸化炭素	有効局数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	→ 変化無し
		達成局数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	
		達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
	浮遊粒子状物質	有効局数	5	5	5	4	6	6	6	6	6	6	6	→ 変化無し
		達成局数	1	2	1	3	5	6	6	6	6	6	6	
		達成率(%)	20.0	40.0	20.0	75.0	83.3	100	100	100	100	100	100	

区分	項目		H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	達成状況	
全局	二酸化窒素	有効局数	13	13	13	12	16	16	16	16	16	16	→ 変化無し	
		達成局数	11	12	13	12	16	16	16	16	16	16		
		達成率(%)	84.6	92.3	100	100	100	100	100	100	100	100		
	浮遊粒子状物質	有効局数	13	13	13	12	16	16	16	16	16	16	16	→ 変化無し
		達成局数	2	7	8	11	15	16	16	16	16	16	16	
		達成率(%)	15.4	53.8	61.5	91.7	93.8	100	100	100	100	100	100	

